

The Disadvantage

The Disadvantage (否定側弊害)

訳：佐々木翼(*1)

【1】Disadvantage とはなにか？

Disadvantage は一般に DA、disad、もしくは弊害と呼ばれる議論です。(ここからは DA と呼びます。) この議論は肯定側もしくは否定側の政策を採用した結果悪いことが起きると述べることで相手側の政策を望ましくないと述べる議論です。DA は否定側によって述べられることが非常に多いため、通常肯定側の AD のメリットと DA のデメリットを比べデメリットの方が上回ると論じられます。

【2】DA の議論の各要素

DA の議論を構築するには幾つかの異なる要素を論じなければなりません。今からそれを述べていきたいと思います。

①Name/名前：ディベートの試合で DA の議論に名前をつけましょう。名前をつけるにあたっては、わかりやすく DA の議論を簡潔にまとめたものをつけると良いでしょう。

②Thesis/テーマ：DA を論ずるにあたって、ジャッジに対して DA の基本的なストーリーがどのようなものであるのか述べましょう。

③ Link/リンク、繋がり：相手側の政策を採用するとどうして弊害が起きるのか理由を述べましょう。否定側は肯定側の政策がなぜ DA を引き起こすのか説明するのに数枚の証拠資料を引用します。

④ Internal Link/インターナルリンク：リンクを述べた上で、そのリンクがどうして Impact/深刻性につながるのか論じるストーリーのことです。たまにあることですが、リンクを論ずるのみでは深刻な問題であると論ずることが出来ないことがあります。そのためにリンクがどうして深刻な問題に繋がるのか述べる必要があります。このことをインターナルリンクといいます。

⑤Impact/深刻性：問題がなぜ重大であるのか、どのようにして悪いのか論ずる必要があります。Impact になるものとしては通常非常に深刻で重大な問題が使われます。DA で肯定側の政策が望ましくないと論ずるためには、仮に政策が何かメリットをもたらすとしても、DA のデメリットの方が重大であると述べなければなりません。そのため否定側は DA の Impact を強調し、AD と比べてやらなければなりません。

⑥Uniqueness/固有性：DA が政策のみによって引き起こされると論じましょう。Uniqueness を論じる方法は様々な方法が存在します。具体的には、問題が将来発生しないと論ずるか、現在問題が起きそうだがぎりぎり耐えていると論じましょう。Uniqueness を論ずることによって現状と政策後の違いが浮き彫りになり、政策がいかに DA を引き起こすのか明確になります。ではその論じ方を見ていきましょう。

1) Linear(リニア)シナリオ：何か問題が発生しており、相手側の政策でそれがもっと悪化すると論じる方法です。例えば、現在大気汚染によって現在多くの喘息が出ているとします。しかし、そこで大気汚染が進めば進むほど、喘息が増えていくと論じたらとうなるでしょう。肯定側の政策によって大気汚染の量が増えていくと示すことが出来れば、その分被害も増えていくと示すことができます。リニアシナリオは簡単に示すことが可能なので多くの DA で論じられています。

2) Threshold(シュレッシュホールド、変局点) シナリオ：わかりやすくするために例を挙げます。缶ジュースが定価 100 円で売っていたとしましょう。スーパーがこの缶ジュースを 90 円に値下がりしたとしても余り大きな印象は与えないでしょう。しかし、缶ジュースが半額の 50 円になったらどうでしょうか？この場合は消費者に大きな印象を持って歓迎されるでしょう。だが缶ジュースが再び 50 円から 45 円に値下がりしてもあまり大きな印象は与えないでしょう。これは缶ジュースが 100 円から 50 円に値下げされるときに消費者の印象のブレイクポイントがあり、一方 90 円に値下げするときや 50 円から 45 円に値下げする時はブレイクポイントを超えないためあまり印象が与えられないからです。このように状況が一気に変わる点のことを threshold といいます。否定側は肯定側の政策を採ることで問題がシュレッシュホールドを超えると論ずることで Uniqueness を示すことができます。(*2)

3) Brink(ブリンク)シナリオ：ブリンクとはある問題が存在し、その問題が今にも起きてしまいそうな状況をいいます。ここで肯定側の政策を採るとブリンクを超え問題が一気に発生すると示すことで Uniqueness を示すことができます。

*2：この例は訳者が付け加えました。

4) バリアーシナリオ：現状である政策がうまく働いているとします。肯定側の政策を採用した結果、現状の政策が取れなくなる結果問題が発生すると論ずる方法です。

例：日本が台湾と国交を結ぶと中国と関係が非常に悪化する。

現状では日本政府が台湾と距離を置いている限り中国との関係はそんなに悪化しない。

(現状の政策による Uniqueness=バリアー)

国交を結ぶとそのバリアーが破壊されるため、中国と常に緊張状態になる。(Link)

5) Exclude シナリオ：これは肯定側が出してきた例に対し否定側がこれは例外であると示して Uniqueness を示す方法です。

例：日本政府が遺伝子組み換え食品の輸入を米国から禁止すると米国との間で激しい経済摩擦が起きる。

今でも BSE 問題などで食料品の輸入は禁止されている。(Uniqueness がない。)

BSE は例外。なぜなら BSE に関しては米国側も危険性を認めているから。(Uniqueness)

遺伝子組み換え食品は別。なぜなら米国は遺伝子組み換え食品の安全性に大きな信頼を置いており、遺伝子組み換え食品は米国の世界戦略に組み込まれているから。(Link)

6) Uniqueness generating Counter plan：これは否定側が代案を自ら提出することで Uniqueness を作ってやる方法です。

例：原子力発電所を全廃すると火力発電所が増え、大気汚染が増える。

今でも火力発電所が 70%であるから Uniqueness が無い。

では Counter Plan で既存の火力発電所を全て原発にする→Uniqueness が生ずる。

(※3)

*3 この三つの概念は原本には存在しないものの、非常に重要な概念なので訳者が付け加えておきました。

【3】 Threshold シナリオ通して DA を理解してみましょう。

Threshold は一見難しそうに見える考え方です。しかし実際はそうではありません。ディベートが難しそうに見えるのに、実際そうでないように。もしあなたが Threshold を理解できるならば、もっと洗練された議論をすることができますし、ディベートや実社会に対してもっとよりよく理解できるでしょう。

崖から落ちることを悪いこととします。この例を通して DA を説明してみましょう。あなたが崖に立っているとして、誰かに押されて落ちること(DA)を考えてみましょう。

- ・ 誰かに押されたなら(Link)、崖から落ちます。

- ・ 崖から落ちたら、まあ死ぬでしょう。(Impact)

- ・ もし本当に崖にいたなら(Brink/Low Threshold)、ちょっと押されただけで(Link)転落するでしょう。

- ・ もし崖から離れたところにいたら(High Threshold)ちょっと押されただけ(Link)では転落しません。かなり押されない(Link)と転落しないでしょう。

- ・ 当然ですが誰かに押されない限り転落しないとしたら、ずっと安全でしょう。(Uniqueness)

- ・ 崖を走っていて自ら落ちるほど勢いがついていたら、誰かに押されたとしても全然状況は変わりません。(Not Unique)

- ・ もし崖が高かったら転落したら大変でしょう。(Big Impact)

- ・ もし崖が低かったら、ちゃんと着地できるので怪我はしないでしょう。(No Impact)

【4】 DA の実際の構造

多くの DA はリンク、Impact の順に始まります。必要に応じて、Uniqueness, Internal Link 等を付け加えてあげましょう。

ここに原稿の例を挙げておきます

DA : CURRICULUM TRADE OFF(NAME)

a) THESIS: There is only so much time in the school day. When the affirmative team adds new things for students to study (Chinese) something else has to be cut from the curriculum. Art will be cut, and art is a much more valuable thing to study.

b) Affirmative adds study of Chinese to the required curriculum. (LINK)

c) Because length of the school day is set, something else will have to be cut (MAKES LINK UNIQUE)

d) Art is the first thing to get cut to make room for new courses (INTERNAL LINK)

e) Art is extremely valuable to education and personal development (IMPACT)

【5】他に覚えておくと便利な事項

① Time frame

Time frame とは **DA** がいつ起きるのか、どのくらいの長さで起きるのかについての概念です。もし **DA** がすぐ起きるものであれば、どんなに良いメリットが生じても **Plan** は望ましくないでしょう。（と論じることが出来ます。）もし **DA** が長時間にわたって起きるものであれば、メリットがいかに大きくても長い目でみれば **DA** の方が大きいということが可能でしょう。

② Preemption

もし肯定側がやってくるであろう反論を予想できるならば、あらかじめその反論に対し反論をしておきましょう。このような先制攻撃を **Preemption** と呼びます。

【6】どうやって **DA** にアタックするか？

どんな **DA** も今まで見てきたように沢山の理由と要素から成り立っています。これはいわばリンクから **Impact** まで繋がる鎖のようなものです。そこでこの鎖のうち弱いと思われるところにアタックしてあげましょう。もし一箇所でも重要な鎖が切れたら、その瞬間 **DA** はとても小さくなります。

① あなたの政策に対しリンクがないと示しましょう。（**No link, Link take-out** と呼ばれます。）

否定側から提出された **DA** に対し、肯定側の政策は全く問題を引き起こさないと論じてあげましょう。

② **Impact** が無いと論じましょう。（**No impact, Impact take-out** と呼ばれます。）

DA が起きても全く深刻でないと論じてあげましょう。

③ **Internal link** のどこかを切ってあげましょう。（**No internal link, Internal link take-out** と呼ばれます。日本ではプランから **DA** がそもそも起きないことを **No initial link, Internal link** を切ることを **No link** と呼ぶことが多いようです。訳注）

DA が **Internal link** のどこかを欠いていたならばその瞬間 **DA** は成立しません。このことを説明して、この **Internal link** が無いことは **DA** 全体にとって重要であるのだと論じてあげましょう。

④ **Link turn** を出しましょう。（＊4）

リンクターンでは肯定側の政策がむしろ **DA** で扱っている問題を解決すると論じます。

例：環境税を導入すると経済的負担が増え、企業が倒産する。

Link turn：環境税で技術開発が促進されるのでむしろ経済が活性化する。

⑤ **Impact turn** を出しましょう。(Link turn とは別の議論になります。)

Impact で扱っている問題は悪いことでなく、むしろ良いことなのだと論じる議論です。

例：プラン後に喫煙者が増えタバコの害が増える。

Impact turn：タバコはむしろ体によい。

⑥ **Not intrinsic** を出しましょう。

これは **DA** がおきても他の力によって **Impact** が起きないというリンクに対するアタックです。

⑦ 相手の議論の矛盾点について **DA** を関係ないものにしてあげましょう。

例えば **DA** が **Counter plan** にも起きる場合、**Counter plan** と肯定側のプランを比べる場合は **DA** は考慮しなくてもよいことになります。同様に **Solvency** が無いという議論と **DA** のリンクが矛盾していることは多々あります。そこをついてあげましょう。

例：育児休暇を強制することで男性に育児をさせる。

PMA：男性は育児をしない。

DA のリンク：男性が育児をすることで女性が社会進出し、離婚が増える。

この場合は **PMA** の議論で **DA** のリンクが切れてしまう。

⑧ **Uniqueness** を叩きましょう。(Not Unique と呼ばれます。)(※5)

1) **No brink**：肯定側の政策をとってもブリンクを超えるほどの影響は出ないと論じましょう。そのためブリンクが永遠に続くのだと論じてあげましょう。

2) **Not Unique in future**：これは **DA** で述べている問題が、現状でも結局発生してしまうと述べる議論です。当然のことですが、結局問題が発生してしまうなら、その問題はあまり考慮されるものではありません。

3) **Empirically denied**：これは **DA** 述べている問題と非常に似た問題の例を挙げることでリンクを切ってあげる議論です。

例：プランで北朝鮮に食糧支援を行うと、北朝鮮が戦争を起こす。

Not Unique→数年前すでに食糧支援を行った。すると肯定側の政策と同じような政策がとられたのに **DA** が発生しなかったためリンクを切ることが出来ます。

この場合は否定側は **Not Unique** の例ではなぜ **DA** が起きなかったのか、肯定側の政策ではどのような違いがもととなって **DA** が起きるのか説明しなければなりません。

4) No threshold : 肯定側の政策をとっても Threshold を超えるのか? 超えないならばどれくらいの影響が出るのか、余り重要ではないと反論してあげましょう。

最後によく言われることですが、Link を強めすぎると Uniqueness が切れ、Uniqueness を強めすぎると Link が切れることが多々あります。そのため 1 AR は 2 NC をしっかり聞いて相手の議論を逆用して Uniqueness を叩いてやりましょう。

⑨ Case outweigh : Case side で扱っている問題の方が DA のデメリットより大きいのだと論じて上げましょう。当然ですが、AD のメリットの方が重要であるならば肯定側の政策が望ましいことには変わりはないからです。

【7】DA で勝つにあたっての注意点

- ① 相手の反論には全てしっかり反論しましょう。相手の議論をドロップしないように。
- ② どうしてプランが Unique に Impact を引き起こすのか説明しましょう。
- ③ 特に肯定側の Turn は丁寧にしっかり反論しましょう。
- ④ Impact を強調して、どうして AD よりも大きいのかしっかり印象付けましょう。

【8】DA を構築するのを失敗した場合。

肯定側が DA に対し、たまにものすごく強い反論をしてくる場合があります。その時は相手の反論にいちいち反論して時間の無駄遣いをするのではなく、とっとと DA を捨ててしましましょう。このことが戦略的に行えるようになれば、より良いディベーターになることが出来るでしょう。

- ① 返せなさそうな反論があるならば、時間を無駄にしないためすぐにあきらめましょう。
- ② DA を捨てる時はちゃんとジャッジにその旨を伝えましょう。するとジャッジにはよりよい印象を与えます。
- ③ もし DA に Turn が残っている状態で捨てるならば、しっかり turn は処理しておきましょう。Turn が肯定側にとって勝つ大きな理由になってしまうからです。この場合はしっかり Turn を処理してから DA を捨てましょう。(*6)
- ④ Turn を処理するにあたって、Turn と矛盾している反論を肯定側がしてきた場合はその議論を認めて Turn を処理しましょう。これによって時間を節約できます。
- ⑤ Turn を処理するにあたっては Not Unique の議論には気をつけましょう。詳しくは後半の Strategic Handling of Disadvantage で！

* 4 出している例の多くはわかりやすくするために訳者が加えました。

* 5 Not Uniqueness に関しては訳者が原本にかなりの改定を加えました。

* 6 訳者もこれで負けたことが一度あります。